

第八回

応現院



文化講演会

現代思想としての仏教

—— 仏とは何か



講演者◎国立民族学博物館 名誉教授

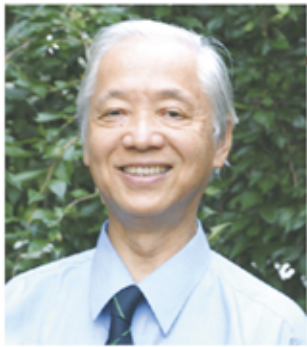
たちかわ むさし

立川 武蔵氏

平成21年

11月6日 金 14時～ 講演会・90分

◎主催：応現院文化講演会実行委員会 ◎後援：立川商工会議所・立川観光協会・立川バス株式会社・FMたちかわ ◎協力：株式会社精神文化映像社・えくてびあん・多摩てぼ・ネット ◎協賛：真如苑



国立民族学博物館 名誉教授
たちかわ むさし
立川 武蔵氏

講演者略歴

1942年生まれ。東海学園高等学校、名古屋大学文学哲学科卒業。名古屋大学文学研究科博士課程中退、文学博士。ハーバード大学大学院終了、Ph.D。名古屋大学教授、国立民族学博物館教授を経て、現在、愛知学院大学文学部教授。国立民族学博物館名誉教授。紫綬褒章受章。専門は仏教学、インド学。著書に『中論の思想』（法蔵館、中日文化賞）、「女神たちのインド」（せりか書房、アジア・太平洋賞）、「空の思想史」（講談社）、「ブッディスト・セオロジー（I—IV）」（講談社）などがある。



◆ 応現院文化講演会について

「応現院文化講演会」は、2006年春、立川市泉町に落慶した真如苑の寺院「応現院」を、地域の皆様に文化交流の場として活用いただくことを目的に実施しております。地元立川の諸団体の皆様にもご協力をいただき、多くの方々にお楽しみいただけますよう、これまで様々なテーマで、各分野において活躍されている方々に講演いただいております。

8回目となる今回は、国立民族学博物館 名誉教授 立川武蔵氏を講師にお迎え致します。日本人にとっての仏教とは何か？ 悟りとは一体どんなものか？ 人間でありながら人間を超える、仏とは何か？ 人々がブッダに重ねてきたイメージを通して、仏教の本質に迫ります。

◆ ご応募について

- 申込み ①または②のいずれかでお申し込みください。
 - ① 往復ハガキ：住所、氏名、年齢、電話番号、希望人数（本人を含め2名まで）を明記の上、郵送してください。
 - ② インターネット：パソコン・携帯電話にて、下記アドレスにアクセス後、応募フォームに従ってお申し込みください。
- 送付先 〒190-0023 東京都立川市柴崎町2-1-10 高島ビル4階 応現院文化講演会実行委員会 宛
- 締切り 【第1回締切】 9月18日 必着（定員350名）
【第2回締切】 10月20日 必着（定員350名）
計700名様
 - ※2回の申込期間を通し、応募はお一人様1回限りとさせていただきます。
 - ※申込多数の場合、それぞれの申込期間での抽選となります。
 - ※当選結果は、第1回締切分は9月末までに、第2回締切分は10月末までにハガキでお知らせいたします。
- 入場無料（対象 中学生以上）
- 場所 応現院 立川市泉町935-27
- 交通 【立川バス】立川駅北口 曙バスターミナル、玉川上水駅南口から応現院行き
【多摩モノレール】立飛駅から徒歩10分
※お車でのご来場はご遠慮ください。但し、車いすご利用の方はお問い合わせください。



◆ お問い合わせ先：応現院文化講演会実行委員会

TEL. **042-523-9898** URL. <http://www.bunkakoenkai.jp>

